

子育ては歯育て♪

現在妊娠中の皆様、すでにおなかの中で子供の歯が作られているのをご存じですか？

妊娠2ヶ月、乳歯がすでに作られ始めています。そして妊娠3ヶ月半位で永久歯がつくられ始めます。思ったより早い時期に歯は出来始めているのです。



それから長い年月をかけて歯が顎（あご）の中で形成されてきます。そしてすべての歯が15～16才ころに完成します。ここに「子育ては、歯育て」といわれる由縁があるのです☆

妊娠すると「歯が悪くなった」とか「歯が弱くなった」ということを聞きますが、それは赤ちゃんにカルシウムがとられてしまうからではないのです。歯はカルシウムやリンを主成分にして出来てはいますが、一度作られた歯が勝手に溶けてしまうということはありません。

では原因は何かというと妊娠による生活環境や身体的変化によるものと言われています。

生活環境としてはくつわり>のために歯磨きが十分出来ない事、食事や間食が増えたり、甘いものばかり食べたくなったりする事により、むし歯になったり歯周病になったりします。また身体的変化としては妊娠中は唾液の量が少なくなったり、女性ホルモンのバランスの変化により、歯肉が炎症を起こしたりと色々な変化が起きます (+o+) だからこの時期こそ、まずはお母さん自身がお口の健康を守ることで、これが子供の歯の健康を守ることの始まりと言えるのです (^_^)/

4月の診療予定

	月	火	水	木	金	土
西口	清水 最上	清水 中西	佐藤 榎本	最上	最上	佐藤
東口	佐藤	佐藤	清水 最上	佐藤	清水	清水 榎本



4月のインフォメーション

西口 矯正診療日

7日(土) 22日(日)

一般矯正 (Dr.清水佳子) 診療致します。

東口 院長休診日

7日(土) 午前 午後

院長セミナーのため休診致します。

東口 口腔外科診療日

12日(木) 午前

口腔外科 (Dr.茂木) 診療致します。

あの日から・・・

あれから1年が経ちました。被災地では今も厳しい状況が続く、人々が受けた心の傷は癒えることはありません。一日も早く傷が癒える日が来ること。そして何より早い復興をスタッフ一同心よりお祈り申し上げます。



子供の虫歯予防はマイナスイ歳からです

生まれたばかりの赤ちゃんのお口の中にはむし菌はいません。むし菌は歯の表面にしか住めないのので歯が生えていなければ生きていけないのです。(総入れ歯の方にもむし菌は住めません。) お口の中にむし菌が見付かるのは、乳歯が生え始める生後6ヶ月頃からです。実はむし菌は、食事のスプーンの共有や口移し等によって、唾液を介してうつります。

主にお母さんからの感染が多いので、お母さんのお口の中の衛生状態が悪く、むし菌が多いほど、より感染し易くなります。お母さんのお口の健康を守る事が赤ちゃんのお口の健

お母さん→赤ちゃんへの感染経路



<感染の窓>って言葉知ってますか？

母子感染の危険性が特に高いのが、生後1才7ヶ月から2才7ヶ月の一年間です。この時期は「感染の窓」と呼ばれ、最も注意が必要となります。むし菌の感染の時期が早いほどその後むし歯ができやすい傾向にありますのでご家庭や歯科医院でしっかり予防をしましょう。

<感染の窓の時期>

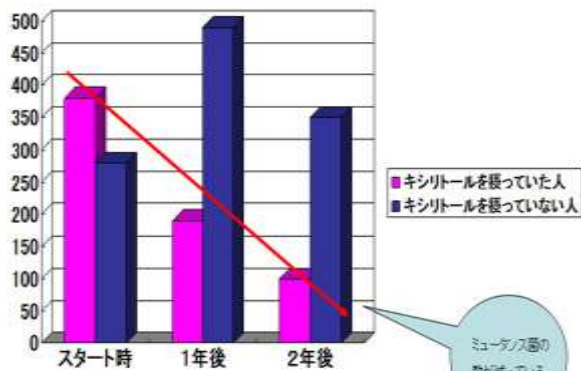


妊娠中のむし歯予防対策はどうすればいいの？

それは……

キシリトールを摂ることです。

最近の研究ではミュータンス菌の母子感染防止にもキシリトールが高い効果があることがわかっています。
 妊娠期間中3か月ごとにブラッシング指導を行ったグループと、それに加え妊娠6か月から産後9ヶ月までの間に1日4回キシリトールを摂取してもらったグループとでは、キシリトールを摂取しなかった母親から生まれた赤ちゃんのグループで、生後6か月を過ぎてからミュータンス菌が見つかる確率が上昇していたそうです。お母さんがキシリトールを摂る事でお子さんのむし歯も予防できるのですね(〇〇)／



<2年間キシリトール摂取した結果>

ミュータンス菌の数が減っている

なぜ妊娠中でもキシリトール？

- ①おなかの赤ちゃんの歯の萌出途中でも行える。
- ②安全に行うことができる。
- ③害がない。
- ④毎日数回（3回が理想）摂取するだけでよい。

妊娠中も子育て中でも簡単で安全です(〇〇)

★ キシリトールのおさらい ★

最近、TVCMなどでも良く聞くキシリトールとは、
しらみかほ かし
 白樺や樺の木から抽出される天然の甘味料で、安全な成分です。

ですので妊婦さんや小さなお子様でも安心なのです

RECOMMEND

しみデンのキシリトール製品

効果

- ・むし歯の原因“酸”を作らない。
- ・続けて食べることで、むし歯菌の量を減らす。
- ・むし歯になりかけた歯を元に戻す。
- ・唾液の分泌を促し、プラークを付きにくく剥がしやすくする。

効果的な摂り方

1日3回以上に分けて毎日食べる。
 (毎食後や、おやつの後など)
 ぜひお試しくださいね(〇〇)☆



キシリのカ
 ¥1050



リカルデントガム
 ¥940



キシリトールガム
 ¥1050



キシリ
 タブレット
 ¥210



キティキシリトール
 チョコ
 ¥1050 (西口のみ)

しみデンスタッフ日記リレー

今回は去年の12月から新しくしみデンに仲間入りした
 歯科助手の九鬼智美さんです！以前はパティシエをしていた
 という経歴の持ち主で笑顔がとっても素敵です☆



こんにちは、歯科助手の九鬼です

春のような日差しを感じられるようになりましたね
 花粉症に悩まされている方も少なくないのではないのでしょうか



私が、この仕事を始めてから、友人からある質問をよく受けるようになりました。

それは「歯医者さんでどのタイミングで行ったらいいの？」というものでした。
 しみでんに通院してくださっている患者さまの中にも、初めはこんな思いを抱いていた方もい
 らっしゃるのではないのでしょうか

「ただ病院に行けばいい」確かにそうなのですが歯茎のこと、詰め物のこと、インプラント…。
 いろんな情報がありすぎて分からず、中には悩んでいるうちに症状が悪化し、その事を怒られ
 てしまうのではないかと怖くて行けないという声もありました。

そんな友人の言葉を聞き、不安があれば言葉にしてみしてほしい という思いがとて強くなり
 ました。私たちが皆さんからお話を伺い、少しでも治療をしていくヒントにさせていただい
 たらと思っています

歯というものはお口の中で見えないからこそ不安は生まれやすいですよね？

でも、ドクターをはじめ、しみデンのスタッフは1人1人にあった治療をしていきたいと考
 えています。

現在しみデンに来院してくださっている方、これから行ってみようと思う方、すべての方に
 歯科医院をもっと身近に感じていただけたらと思います
 私もまだまだ分からない事も多いですが、しみデンスタッフの一員として
 頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します☆

